釧路商工会議所報

第1355号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41－4141
編集兼発行人
川村　修一
印刷　釧路新聞社

事業計画策定始まる

令和6年度事業計画　部会・委員会で審議

2日（金）の会頭・副会頭と部会長・委員長会議を皮切りに、当所の令和6年度の活動指針となる事業計画の策定作業が始まった。現在、当所では8つの部会と5つの常設委員会において事業計画案の審議を進めており、3月末に開催される通常議員総会で来年度の事業計画および予算を決定する。

2日に開催された会頭・副会頭と部会長・委員長会議

当所は、地域総合経済団体として地域経済の活性化や発展を目指し、地域の商工業者の経営サポート活動や国・道などに対する政策提言活動、地域振興活動など様々な事業を実施しており、活動の根幹となる事業計画は当所会員などからの意見や提案、部会活動を反映して策定される。

1月25日（木）の政策委員会で事業計画を検討し、同30日（火）会頭・副会頭会議で原案を承認、2日（金）の会頭・副会頭と部会長・委員長会議で事業計画案が承認された。

今後は、8つの部会（商業、商事、理財、水産、工鑛業、建設、運輸交通、観光サービス）と5つの委員会（総務財政、地域開発、中小企業、都市イメージアップ、政策）において、当所および各部会、委員会の事業計画案に関する審議が行われ、諸会議を経て、3月に行われる通常議員総会で最終的に決定される。

事業計画大綱の原案では、「行動する会議所」「信頼される会議所」「親しまれる会議所」とする活動方針の下、キーワードに〝仕掛ける〟を掲げ、交通ネットワーク、産業、街、人材、ブランディングの5つを重点分野として定めている。

計画には、陸・海・空の交通拠点の機能向上を目指し、北海道横断自動車道の延伸促進や釧路港港湾計画への政策提言、新規航空路線開設の働き掛けやカーボンニュートラルへの取り組みとして水素エネルギー拠点構想を掲げた。

また「まち」の復活と賑わい創造のため鉄道高架及び駅周辺整備事業への取り組みや空きビル化した商業施設等の除却支援に向けた協議のほか、地域で活躍する人材育成を目指し、高等教育機関への理工農系学部学科の増設に向けて取り組むため、戦略的にブランディングに取り組むことなどが盛り込まれている。

釧路港の優位性PR

ポートセミナー　東京で開催

当所や釧路市、釧路港湾協会などが主催する『釧路港ポートセミナー』を6日（火）東京都にて開催し、荷主や運送事業者ら約220人へ釧路港をPRした。

講演では、（公社）全日本トラック協会の星野治彦役員待遇企画部長がトラック業界の現状や2024年問題を見据えた釧路港の役割を解説した。

星野氏は業界の現状を説明した上で、働き方改革に伴うドライバー不足などにより、対策をしなければこれまで通りの輸送ができなくなると危機感を示した。

さらに、大半をトラック輸送に依存する道内において「港湾整備計画等による利便性向上が今後期待される船舶輸送との連携がポイント」とし「苫小牧港に貨物が集中しているが、今後はトラック輸送の効率も含めた航路選択や分散が求められる」と説明した。

続いて、川崎近海汽船㈱内航定期船部の小原一良部長が、日立港との定期航路の概要や2024年問題について説明し「労務管理の厳格化やドライバー不足で、ひがし北海道の生産地に近い釧路港の需要が高まると考えられる」と話した。

また、南星海運ジャパン㈱の今泉龍也セールスグループ部長代理が釧路港と韓国・釜山港を結ぶ外航船定期航路の概要を紹介した。

最後に当所の栗林定正会頭が、過去の災害で交通網が寸断された際、釧路港を活用し物資を各地へ届けた実績を挙げ「釧路港は我が国有数の食料生産地である北海道の〝持続させるべき物流〟に貢献できると自負している」とPRした。

200人を超える来場者となったポートセミナー

水産先進地域の取組学ぶ

水産部会　養殖施設等を視察

当所水産部会（笹谷智貴部会長）では、今年度の重点項目に『水産養殖事業の可能性調査』を掲げ活動しており、温暖化等を要因とする魚種の変化への対応、全国各地が取り組む「育てる漁業」への挑戦、水産都市釧路のブランディングなどに取り組んでいくことを目的に1月29日（月）から3日間で先進地域の視察を行った。

ウイルステージの取組について説明を受ける一行

視察には部会役員ら5人が参加し、滋賀県の㈱ウイルステージの水産養殖施設や神奈川県小田原市の漁港の駅TOTOCOの視察を行った。

はじめに、滋賀県にある廃校を活用した養殖場を訪れ、㈱ウイルステージ代表取締役の大谷洋士氏、㈱アクアステージ取締役の細井雅志氏らより『完全閉鎖型陸上養殖について』と題し、説明が行われたほか、バナメイエビやビワマス、サクラマスを養殖している施設の見学を行った。

ウイルステージが持つ独自の水質浄化システムによって、排水規制の厳しい地域でも養殖が可能となり、団地や商業施設の駐車場内でヒラメやバナメイエビの養殖を行っている事例があることが紹介された。

また、漁港の駅TOTOCO小田原では、小田原市経済部の内田充俊課長、小田原市漁業協同組合代表理事組合長の高橋征人氏より施設の設置の背景や目的、その効果について説明を受けたほか、畜養場などを見学した。

本施設は高鮮度水産物の安定供給と定置網漁業の発展を目的に国の交付金を活用して設置され、令和4年には売上が11億円で来場者は67万人と過去最高を記録し、小田原市の漁業の振興に寄与している。

今後も当部会では海上養殖や陸上養殖の可能性を探りながら、水産都市釧路の発展を図ることを目指し、検証・活動を進めていくこととしている。

漁港の駅TOTOCO小田原を見学する様子

【釧根合同】最新技術（AI・生成AI）活用セミナーのご案内

□■□プログラム□■□

【基調講演】14:00～15:20
生成AI（ChatGPT）について
デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役 河村 知明 氏

【DX体験・展示コーナー】15:20～16:00
業務の効率化や人材不足解消に向けたDX商材を体験いただけます。
＜体験・展示商材＞・アシストスーツ ・VR危険体験 ・ドローン
・ギャラリービュー ・勤怠管理システム ・ひかりクラウド電話

【特別講演】16:00～17:30
～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会
東京大学薬学部 教授 池谷 裕二 氏

日　時：2024年2月21日(水)14:00～17:30(開場 13:30)
場　所：釧路プリンスホテル(釧路市幸町7－1)またはオンライン
定　員：会場参加 80名 オンライン参加 500名
参加料：《会場参加》会員 無料(※) ／一般 1人3,300円
※ユーザ協会、釧路・根室商工会議所、中標津町商工会の会員【協会HP】
《オンライン参加》無料
申込方法：①協会HP（QRコード）よりWEB申し込み
②チラシをダウンロードし、必要事項を記載の上、FAXで申込み
申込締切：2024年2月19日(月)

【お問い合わせ先】
(公財)日本電信電話ユーザ協会最新技術セミナー事務局(TEL:0155-23-8290)

ご案内コーナー

確定申告忘れずに

令和5年分申告始まる

令和5年分の所得税贈与税の申告・納付は3月15日（金）、個人事業主の消費税などに関する申告・納付は4月1日（金）までとなっております。免税事業者でインボイス発行事業者に登録するために課税事業者になった方は、消費税の確定申告が必要となりますので、ご注意ください。

当所では個人事業主の確定申告に関するご相談をお受けしております。ご相談を希望される方は、事前に当所地域振興部0154（41）4143までお申し込みください。

また、e－Taxでは令和5年分から『マイナポータル連携』により申請書の自動入力対象が拡大しております。スマホやパソコンをお持ちの方は、ぜひe－Taxをご活用ください。

詳細は上記QRより国税庁のHPをご覧ください。

第3回釧路都心部まちづくりフォーラム

日時：2024年2月21日(水) 13時～16時(開場12時30分)
場所：釧路市観光国際交流センター 大ホール
※YouTubeライブ配信を当日同時刻に行います。
ライブ配信に関する詳細は釧路HPをご覧ください。
入場無料

◇ご参加方法(要事前申し込み)◇
2024年2月14日(水)までにメールにてお申し込みください。
記入事項：お名前(ふりがな)
送付アドレス：ekiforum@city.kushiro.lg.jp
または右記QRコードを読み込み、お送りください。

(主催)釧路市都市整備部 都心部まちづくり推進室 0154-65-7612
(共催)釧路商工会議所 0154-41-4141

くしろデジタル EXPO2024

DXの新たな未来が今ここに
～みなさまのDXの課題にお答えします～

日時：2月22日(木) 10:00～17:00
会場：コーチャンフォー釧路文化ホール 2階 展示ホール

◆展示　10:00～17:00
協力会員企業および関係企業21社による業務効率・生産性向上などを支援するソリューションの紹介

◆講演　13:30～
釧路発のDX!!企業リーダーによる取組紹介
～ローカルな視点から考えるDXの進め方～
・㈱残間金属工業　代表取締役社長　残間　巌 氏
・㈱釧路製作所　代表取締役社長　羽刕　洋 氏
・㈱ニッコー　代表取締役　佐藤　一雄 氏

15:00～　基調講演
・更別村スーパービレッジ推進室長
企画政策課参事　今野 雅裕 氏

16:00～　2024年度中小企業支援施策ご紹介
・経済産業省北海道経済産業局

【お問合せ】(一社)釧路地域DX推進協会
ホームページ(右記QR)のフォームよりお問い合わせください。

無担保・無保証人　マル経融資のご案内

融資限度額➡2，000万円
融資利率➡1．20％（令和6年2月1日現在）
※コロナの影響を受けた事業者を対象とした制度拡充につきまして、10月1日(日)受付分から、当初3年間の金利引き下げ幅が縮小(－0.9％ ➡ －0.5％)となっております。
詳しい要件などは、当所地域振興部 0154－41－4143 へ

釧路商工会議所 Facebook

Facebookにて、当所主催のセミナーや検定、各種補助金や支援制度など、事業者のみなさまのお役立ち情報を発信しています。